

CONTENTS

地域発NEWS 1~4
国有林野所在市町村の魅力紹介 5~6
特集コーナー 7
使える！ 行政情報& 8
研究・技術の参考情報
地域のこの人 9
東北森林管理局の管内で 10
予定されているイベント情報

みどりの

Midori no Tohoku

東北

No.237

令和5年 2023.12

林野庁 東北森林管理局

Tohoku National Forest Regional Office



森林づくりに興味・関心をもってもらうための
カードゲーム『ZORING (ゾーリン)』を作製。
たくさんの方々にご遊んでいただいています。

ゲームで学ぶ森づくり『ZORING (ゾーリン)』(大船渡市立末崎中学校) [提供: 三陸中部森林管理署]

東北森林管理局が管轄する森林管理（支）署やセンターで実施している仕事について紹介しています。各地域の森林や林業に関する情報も満載です。

いとうだけ 以東岳とオツボ峰の生態系を保全 朝日庄内森林生態系保全センター

山形

以東岳は、山形・新潟の県境にあり、朝日連峰の端に位置し、朝日連峰縦走の起点・終点として人気です。また、以東岳に至るオツボ峰は、夏は高山植物のお花畑、秋は紅葉が楽しめます。

オツボ峰は風衝地であるため、植生が脆弱で、登山者の踏圧による植生の後退が非常に懸念される場所です。当センターでは、植生地への立入りを規制するため、ロープと鋼杭を設置する作業を実施しており、合同パトロールと共に植生の保護作業を巡視員団体である山形県山岳連盟等にも協力いただいています。

今年度は9月23日～24日にかけて、山形県山岳連盟1名、環境省羽黒自然保護官事務所1名、庄内森林管理署3名、当センター3名の計8名により、以東岳合同パトロール及びオツボ峰植生保護作業を実施しました。



巡視員等による保全作業

また、登山者にマナーガイドを渡してゴミの持ち帰りに協力していただくとともに、入林マナーを守っていただくようお願いしました。なお、パトロールの結果、ゴミの投棄や高山植物の盗掘等の異常も見られませんでした。

当センターでは、今後も関係団体の皆さんの協力をいただきながら、朝日山地の貴重な生態系の保全に取り組んでいきます。

十和田湖クリーンアップ大作戦 米代東部森林管理署

秋田

青森県と秋田県にまたがる十和田湖は、十和田八幡平国立公園を代表する四季折々の大自然が織りなす美しき景勝地の一つであり、文化財の特別名勝及び天然記念物にも指定されています。

十和田湖南側の国有林を管轄する当署では、十和田湖の自然を美しく保つことなどを目的とする秋田十和田湖を美しくする会（会長小坂町長）主催の秋田十和田湖クリーンアップ大作戦に毎年参加しています。



クリーンアップ大作戦清掃活動の様子

今年で36回目を迎える7月6日、19団体、約70名の参加のもと、十和田湖を一望できる発荷峠展望休憩所周辺、十和田湖へ通ずる国道103号周辺などの清掃活動を行いました。結果、約25kgのゴミが収集され、開催当初は1,000kg近い



マナー向上を願いながらのゴミ収集

いゴミの収集でしたが当大作戦のクリーンアップ効果と来訪者のゴミの持ち帰り等マナーの向上により、

年々ゴミが減少しております。

当署では、今後とも当活動を通じ、また、関係機関と連携して十和田湖の美しい自然環境の維持に努めていきます。

東北森林管理局が管轄する森林管理（支）署やセンターで実施している仕事について紹介しています。各地域の森林や林業に関する情報も満載です。

住民生活を守る治山事業

岩手

岩手北部森林管理署

岩手県八幡平市松尾寄木北ノ又山国有林において、平成29年8月の集中豪雨により、岩手県企業局が運営する北ノ又第二発電所施設に亀裂等の被害がありました。さらに北ノ又川に接する斜面に崩壊が発生したため調査したところ、豊富な地下水があり、極めて活発な地すべり危険地区であることが判明しました。

地すべり発生後、被害拡大を防止するため、^{しゅうすいせい}集水井工と水路工を施工したことにより、地すべりは安定しました。集水井工は、地すべりの原因である地下水を集め、地すべり地外に排除するための施工で、水路工は、地表水が地すべり地内に浸透するのを防ぎ、排水するための施工です。

しかし、昨年7月下旬から8月上旬に観測史上まれにみる豪雨により、地すべりが不安定となり、集水井から排水するためのパイプが破断し、地すべり下部斜面の崩壊も拡大したことから、さらなる対策を検討しています。

近年、頻発する集中豪雨から、国土及び住民生活を守るため、今後も監視・観測を続け、地すべり防止対策に取り組みます。



地すべり区域に設置した集水井・水路工

民有林・国有林が一体となって森林整備を推進

山形

庄内森林管理署

森林共同施業団地とは、民有林と国有林で森林整備推進協定を締結し、一つの団地として連携・協力して効率的な森林施業の実施をする取組です。

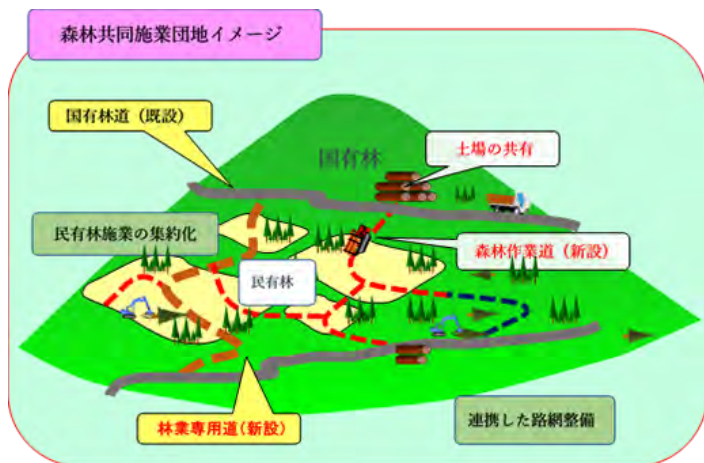
民有林・国有林それぞれで施業を実施する場合、施業地が散在していて作業効率が上がらない、お互いの土地の中だけでは路網整備に制約がかかるなどの問題がありました。

協定を結ぶことで隣接する民有林・国有林が団地化でき、お互いの土地を繋ぐように路網整備することで作業効率が向上し、問題点の解決が可能となります。

当署では鶴岡市内の天狗森・大坂地域に5年を協定期間とする森林共同施業団地を1箇所設定しており、鶴岡市、公益財団法人やまがた森と緑の推進機構、出羽庄内森林組合、当署の4者で協定を結んでいます。

現在はお互いに共用できる路網整備を実施し、木材の運搬が容易になり事業のコストダウンが図られています。

毎年実施状況の共有を行い、協定期間満了時には実施計画を見直し、課題解決に向けて協議を重ね、民有林・国有林一体となって天狗森・大坂地域の森林整備を進めています。



東北森林管理局が管轄する森林管理（支）署やセンターで実施している仕事について紹介しています。各地域の森林や林業に関する情報も満載です。

小学生を対象とした林業体験学習

青森

津軽森林管理署

当署では、津軽白神森林生態系保全センターと連携して青森県鱒ヶ沢町と深浦町の小学生児童を対象とした体験学習を毎年実施しています。

9月26日には、深浦町立修道小学校4年生9人が同町内の小童子山^{こどうじやま}国有林において、林業体験となる育樹活動と自然体験となる葉っぱ探しを行い、山の樹木や草花を観察しました。

最初に署長から「今日は頑張ってお葉っぱを探してください」と話したあと、職員から注意事項など説明を行い、児童たちは2班に分かれて林業体験の場所に向かいました。

「ノコギリは引くときに切れるよ」など職員の指導を受けながら、児童たちはスギの生育のため周囲の木を伐る育樹作業に一生懸命挑戦するとともに、現地にある12種類の葉の写真を手にして同じ植物の葉っぱを探し当てては歓声を上げていました。「葉っぱにはいろいろな形があるのが分かった。自然はすごい。」との感想もあったところです。



葉っぱ探しの様子（自然体験）

今年度はこれまで4回の体験学習を実施しており、こうした林業体験を通じ、地元の小学生に林業や地域の森林について理解を深めてもらいたいと考えています。

ナラ枯れ被害対策

岩手

三陸北部森林管理署

ナラ枯れとは、カシノナガキクイムシ、通称カシナガが運ぶ「ナラ菌」により、ナラ類が集団で枯れる木の伝染病で、近年全国的に被害が拡大しています。当署管内のナラ枯れ被害は、山田町から田野畑村までの海沿いに被害が発生しています。

ここ数年は、国有林での被害は減少傾向でしたが、今年はい内陸方向に被害区域が拡大し、昨年の被害木735本に対し、2201本と被害木が大幅に増加しています。

また、葉の変色も8月早々から始まり、9月の被害調査では、葉の変色がない被害木（大量のフラス（木くず）が出ている状態）が多く、1本1本確かめでの調査でした。

当署では、昨年度に引き続き、ナラ枯れ被害原因のカシノナガキクイムシを集め捕殺する「おとり丸太」の設置、国有林内遊歩道や道路沿



被害木



おとり丸太



おとり丸太に誘引されたカシノナガキクイムシ

いの被害木等を優先的に調査し、伐倒燻蒸による対策を実施する予定です。

東北森林管理局が管轄する森林管理（支）署やセンターで実施している仕事について紹介しています。各地域の森林や林業に関する情報も満載です。

大量輸送に対応した林道づくり

青森

三八上北森林管理署

森林も住宅地図のように区域の中にどのような木が育ち、植えてから何年経っているか（林齢）がわかるように区分けがされた専用の地図で管理されています。

森を管理し、大きく育った木を伐採する際に必要不可欠なのが「林道」で、管理するための地図にも記載されています。林道がなければ、せっかく伐採した木も山から運び出すことができないため、林道作りも森林管理署の大切な仕事の一つです。

今回は当署管内にある二又林道（六ヶ所村）をご紹介します。この林道は全長が8,926m、その周辺の森林約1,200haにアクセスができ、令和6年から5年間で約70,000^mの木材を運ぶ計画があります。大量の木材を運搬するためにこの林道では全長のうち、2,100mを大型トラック（長さ12m）より規格が大きいセミトレーラー（長さ16.5m）でも通行が可能となるように、東北で初となる第1種規格林道へ改良する工事を進めています。

セミトレーラーが林道に入り、旋回するためのスペースを設置し、また、橋が重量に耐えられるように架け替えも行っています。

近い将来、この森から運ばれた木材が地域の住宅の建築材料に使われることを願っています。



全長22.2mの橋の工事の様子

どうと（採）る「広葉樹一般材」

秋田

秋田森林管理署

森林管理署では、人工林の間伐や皆伐作業を行わない、生産した丸太を販売しています。

当署は秋田スギの生産がメインとなりますが、毎年一定量の広葉樹材も販売し、そのほとんどが製紙用のチップ材となっているのが現状でした。

近年、広葉樹材は家具や内装材として需要が高まっており、広葉樹一般材の需要に応えるために、管内の請負事業者、県や市町村林務担当者、広葉樹材買受業者を参加者として広葉樹の採材検討会を開催しました。

検討会では、秋田県森林組合連合会の販売担当者より、人気の樹種や伐採時期、曲がりや欠点などの許容範囲について説明を受けたのち、4本の広葉樹材の丸太をサンプルとして採材方法を検討しました。



広葉樹一般材の採材方法の検討

参加者からは「思っていたより曲がっていても大丈夫だと分かった」、「家具用として広葉樹一般材を買い受けているが、参加できて良かった」等の感想や意見がありました。

検討会以降、広葉樹一般材を約40^m生産し、市場で販売する予定です。当署では引き続き採材検討会等を通じて広葉樹資源の有効活用を取組を進めていきます。

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

宮城



宮城県気仙沼市

宮城北部森林管理署

気仙沼市は、宮城県の北東部に位置し、東は太平洋に面し、南は宮城県南三陸町、西は岩手県一関市、北は岩手県陸前高田市に接しています。

太平洋に面した沿岸域は、半島や複雑な入り江など、変化に富んだリアス式海岸を形成し、気仙沼湾は、湾口に大島を抱き、四季静穏な天然の良港となっています。

このリアス式海岸特有の海岸美により、三陸復興国立公園及び海域公園、並びに南三陸金華山国立公園の指定を受けています。

2021年放送のNHK連続テレビ小説「おかえりモネ」の舞台となった気仙沼大島は、東北最大の有人島で、気仙沼湾に浮かぶ「緑の真珠」と称えられています。三陸復興国立公園の中にあり、新鮮な海の幸と素晴らしい自然を満喫できます。柚子や椿、牡蠣などが特産品で、島内で購入できるお土産やグルメにもふんだんに使用されています。



気仙沼大島に架かる「大島大橋」



気仙沼市観光キャラクター「海の子 ホヤぼーや」

気仙沼市観光キャラクター「海の子ホヤぼーや」は、一般公募され、平成19年7月に観光キャラクターとして登場。気仙沼の食の奥深さや観光をPRするため、市内はもちろん日本中で日々活躍しています。



気仙沼市魚市場ライトアップ

気仙沼市魚市場は、世界三大漁場の一つである三陸沖の漁場から毎日旬の魚介類が大漁に水揚げされます。近海漁業のみならず、遠洋漁船の母港にもなっており、カツオ・サンマ・メカジキ・サメなどは全国屈指の水揚げを誇ります。

「気仙沼のメカジキ」は水揚げ量が日本一で全国の約72%のシェアを占めています。メカジキは、地元では「メカ」と呼ばれ、刺身にしても、煮ても焼いても美味しく、骨からも良い出汁が取れるため、捨てるところのない魚とも言われています。地元でしか食べられない「メカしゃぶ」は絶品。

気仙沼にお越しの際は、ぜひその味をお試ください。



気仙沼でしか食べられない「メカしゃぶ」

お問合せ先：気仙沼市観光協会 Tel.0226-22-4560

国有林野所在市町村の魅力紹介

国有林野の所在している市町村は、自然豊かで、おいしい食べ物や名産品も多くあります。その魅力をふんだんに紹介しています。

山形



山形県尾花沢市

山形森林管理署

尾花沢市は、山形県の最北東に位置します。面積は372.53平方キロメートル（県面積の約4%を占める）で、短い日照時間と低温、多湿、多雪のため、春の融雪が遅く、農耕期間が短いのが尾花沢盆地の特徴です。冬の季節風が月山や御所山等の稜線にさえぎられ、雪を多く降らせるため、平野部でも積雪量が2mに及ぶことがある、日本三雪地でもあります。

特産品は、夏の寒暖差が甘みを生む「尾花沢すいか」、冬を二回乗り越えた肥育牛が生み出す、きめ細やかなサシが特徴の「雪降り和牛尾花沢」、御所山からの清冽な地下水が上質な味を生み出す「尾花沢そば」が有名です。



雪降り和牛尾花沢、尾花沢すいか、尾花沢そば

尾花沢市は、江戸時代、俳聖松尾芭蕉が門人曾良を伴い、紅花商人であり俳人でもあった鈴木清風を訪ね、奥の細道の道中でもっとも長く10日間逗留した街です。尾花沢市と最上町との境にある「山刀伐峠」は、芭蕉が最上から尾花沢へと峠越えをしたとされる場所で、奥の細道全行程2,400kmの中で



山刀伐峠

も最大の難関とも言われた峠です。現在は「歴史の道」が整備され、芭蕉が歩いた峠道をたどりながら、当時の芭蕉の気持ちに思いを馳せることができます。

尾花沢市といえば「銀山温泉」。古く16世紀に銀鉱が発見され、江戸時代に栄えた銀山ですが、現在は木造三層四層の旅館が軒を並べる温泉街として注目を集めています。風格のある落ち着いた街並みには見どころも多く、四季を通じて人々が訪れます。



銀山温泉の夜景

また、花笠踊り発祥の地「徳良湖」は、四季折々の風景やアクティビティを楽しめます。



春の徳良湖

【尾花沢市の観光情報はこちらから】

○尾花沢市公式ホームページ

<http://www.city.obanazawa.yamagata.jp/>

○尾花沢市観光物産協会

<http://www.obanazawa-kankou.jp/>

○銀山温泉組合

<http://www.ginzanonsen.jp/>

お問合せ先：尾花沢市商工観光課 Tel.0237-22-1125

「生産性」といえばトヨタ自動車（株）の生産方式「ジャスト・イン・タイム」が有名です。無駄を省き、限られた空間で効率的な作業を行うこの方式は、林業の現場においても活用できます。

そもそも生産性とは、人・物・資金の三つに大別される経営資源投入量当たりの生産量のことです。人間による作業が必要不可欠な林業では、人の作業時間あたりの丸太生産量（＝ m^3 ／人日）が効率性を示す指標であり、限られた時間（人日）でより多くの丸太を生産することが重要です。

丸太生産は、山の木の伐倒、丸太への加工、その後、林道や公道等の主要道路へ運搬し土場へ巻立、これが主な一連作業です。そのため、林業における生産性の向上は、この主作業を効率よく回す必要があります。



林業では、作業前の山の踏査、丸太運搬に用いる運搬路の作設や修繕作業、機械の整備等、副作業も多いため、この副作業の割合を少なくし、主作業割合をいかに高められるかが生産性向上の鍵となります。また、生産性の向上と共に、安全・品質・環境に配慮した取組を並行して行うことが重要となります。

東北森林管理局では、林業の生産性を向上させる取組を進めることが、国有林野の円滑な事業実施に資するのみならず、地域の林業を支える担い手の育成、事業者の収益確保や従事者の賃金向上、国産材の安定供給・供給増大につながるもの

として、平成29年度から実施してきており、令和4年度からは更なるステップアップに向け、3カ年計画を作成して取組を進めています。

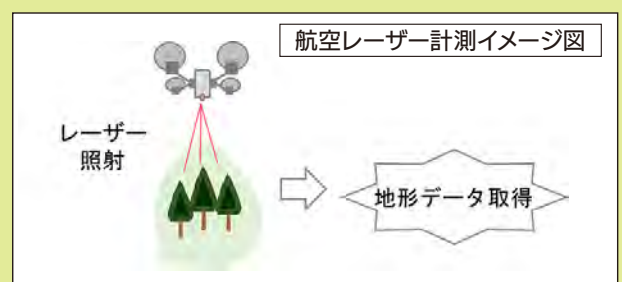
1年目は、丸太生産の請負事業において、事業者に作業日報を記録してもらい、日報から問題点を把握、その後、改善方法を検討し、改善実行した結果を事業開始前、中間、終了後の各種会議等で共有する取組を行いました。

2年目は、日報入力を経て明らかとなった問題点を改善するべく、木を伐倒した後の丸太への加工（造材）工程を向上させる取組を進めることとし、事業者の取組事例発表会を各県単位で開催しました。この発表会では、事業者同士で取組内容を共有し合う場として活発な意見交換が行われ、林業機械プロセッサを利用した工夫で手際が良くなった等の報告がされています。

さらに、事業者の要望も受け、今年度からは作業日報の入力にスマホアプリを導入し、効率化に取り組んでいます。

3年目となる令和6年度は、過去2年間の取組結果を分析するほか、航空レーザー計測データを活用する計画です。これにより、山の中の既存道路や地形等を作業前に把握することができ、前述した副作業のうち「作業前の山の踏査」の簡略化が図られます。

これからの林業には、ICT等の最先端技術導入が必要不可欠です。東北森林管理局では、今後も林業における生産性向上のため、地域の林業事業者の底上げとなる取組を継続していきます。

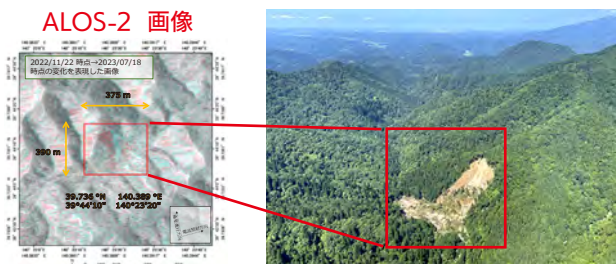


山地災害被害状況調査の迅速化に向けた取組

集中豪雨・地震等に起因する激甚な山地災害が発生した際に行う、被害状況調査の迅速化に向けた取組を紹介します。

農林水産省では、令和元年10月に宇宙航空研究開発機構（JAXA）と協定を締結し、農林水産分野への地球観測衛星データの活用を進めています。

林野庁においては、地球観測衛星だいち2号（ALOS-2）が観測した衛星データの分析・判読結果について提供を受け、山地災害発生の際の概況把握等に活用しています。地球観測衛星だいち2号による観測は、昼夜・天候を問わず、概ね12時間以内に観測可能となっています。また、観測後2時間以内に災害速報図が提供されます。



災害速報図



上空から撮影した画像

東北森林管理局では、本年7月15日からの大雨による山地災害発生の有無を確認するため、JAXAによる緊急観測を依頼し、分析・判読の結果、土砂移動があったと推定される箇所



ヘリコプターによる調査

の提供を受けました。その後のヘリコプターによる上空からの調査において、この災害速報図を活用

し、飛行ルートを決め、山腹崩壊の被害状況を確認しました。

なお、衛星データは、必要に応じて関係地方自治体にも提供し、被害状況の把握を支援していますので、何かありましたらご相談ください。

ご関心のある方は、治山課
(TEL:018-836-2019)へお問合せ下さい。

樹冠の葉や枝を地上から手軽に観察する方法

葉の変色など樹木の異変に気づいても、その箇所が高いところであれば、原因を特定するのは容易ではありません。そこで、地上にしながら樹冠の葉や枝等を詳細に観察するためのWi-Fi機能付きコンパクトデジタルカメラ（以下コンデジ）と高所撮影用一脚を用いた撮影法を紹介します。

この方法では、3階建の屋上くらいの高さ（11mほど）まで撮影が可能となり、昆虫の食害など原因特定の可能性は格段に上がります。ファインダーに映り込んだ樹冠の様子を、Wi-Fi機能を利用して手元のタブレット端末等に中継し、中継映像を見ながら、カメラ位置を一脚で調整、手元でシャッターを押し、欲しい画像を取得できます。さらに、動画や写真のモード切り替え、ズーム調整も自由自在に行えるため、樹冠の様子を、まるで木登りして撮影しているかのように観察・記録できます。樹木異変の原因特定に十分耐えうる証拠映像を取得できるのです。

近年はドローンを使った林分単位での森林の状況把握も行なわれていますが、一脚を用いた樹冠の観察・撮影手法は、高さに制限はあるものの、可搬性に優れ、ドローンでは難しい近接撮影に力を発揮します。これらの手法を目的や状況に応じて使い分けることで、「遠・近」両スケールでの樹木・森林の状況把握が可能になります。



映像を確認しながらの撮影の様子

ご関心のある方は、森林総合研究所東北支所
(TEL:019-641-2150)へお問合せ下さい。

森林や林業の仕事の魅力とは?!
林業業界で働く人と国家公務員「森林官」として
働く人の紹介です。

将来の担い手と共に

青森

青森県森林組合連合会
森林部 森林整備課兼購買課 福井 健也さん

当会は青森県青森市に位置する協同組合で、世界自然遺産・白神山地の観光拠点、白神山地ビジターセンターなど、計3か所の指定管理施設の運営も行っており、森林の持つ公共的な役割を生かした活動も行っております。

私は入社して7年目で、現在は国の補助事業の「緑の雇用」事業を担当しています。当事業は「WOODJOB! (ウッドジョブ) 神去なあなあ日常」で映画化もされ、私は学生時代に授業の一環で鑑賞していることもあり、その事業を担当していることにとっても感慨深い気持ちです。

「緑の雇用」とは、林業経験が2年未満の新規就業者や経験5年以上の現場管理責任者の育成、資材購入、資格取得等の補助を行う事業です。

研修では自社の指導員と共に日々の仕事を通じて行う「OJT研修」、県内の緑の雇用事業体が集まり、林業の基礎を学ぶ講習やチェーンソー・高性能林業機械の応用的な技術等、多種多様なスキルを身に付けることができる「集合研修」があります。チェーンソーの世界大会に出場した講師もあり、一人前の林業マンとなる環境が充実しています。研修を重ねるごとに研修生の表情が遅しくなっていく姿を見ると、とてもうれしくやりがいを感じるとともに、私自身勉強になることも多く、林業の魅力と共に学ぶことができます。

このようなスキルを身に付ける環境が充実した林業という仕事を是非一緒にしてみませんか。



緑の雇用事業での研修の様子

自然とふれあえる森林官の仕事

青森

下北森林管理署 脇野沢森林事務所
地域統括森林官 柳館 恵一さん

当事務所は、青森県の下北半島にあり、よく例えられる「鉞 (まさかり)」の刃先の最下部に位置しています。

森林官の主な仕事としては、スギなどの立木の成長量等 (太さ、高さ等) を調査する収穫調査、豊かな森林作りのための造林請負等の監督業務、国有林と民有地の境界を調査する境界巡検などがあります。

年度の初めに1年分の調査等の命令を受け、その命令に基づき現場の調査を行い、その結果を期限までに報告します。報告期限を考慮し、季節的な制約のある業務や優先順位等に注意しながら、自分なりの年間スケジュールを作成して仕事を進めています。

森林官の仕事は、恵まれた自然環境の中で、自分なりの考え方や自分なりのペースで進めることができる自由度の高い業務です。

この職場に勤務して早くも40年が過ぎ、総務関係から業務関係まで一通り携わってきましたが、自然とのふれあいを求め、最近は森林官として現場の業務に従事しています。

転勤も多い職場ですが、その土地それぞれの良さを感じながら日々の業務を行っています。皆さんも、日々自然とふれあうことのできるこの職場で一緒に働いてみませんか。



下刈検査の様子

12月中旬

ひらかわイルミネーションプロムナード

11月18日(土)～2月14日(水)
約10万球のLEDライトと7色の鮮やかな台湾提灯で彩られる
(青森県/平川市)

津軽鉄道ストーブ列車

12月1日(金)～3月31日(日)
ダルマストーブで暖まりながら、地吹雪など雪国の景色を堪能
(青森県/津軽鉄道)

Shibata Fantasy Illumination

12月1日(金)～12月30日(土)
船岡城址公園全体が光の花(イルミネーション)で包まれる
(宮城県/柴田町観光物産協会)

ふかうらお魚フェス2023

12月9日(土)～12月10日(日)
海の駅ふかうらで開催、県産ホタテ汁の振る舞い(無料)もあり
(青森県/深浦町商工会)

湯殿山スキー場開き

12月9日(土)
雪質に優れた庄内地方最大のスキー場
(山形県/鶴岡市)

阿武隈ライン舟下り「ナイトクルーズ」

12月16日(土)・12月23日(土)
丸森町の阿武隈ライン舟下りが「夜の舟下り」として開催
(宮城県/丸森町観光物産振興公社)

冬至の会

12月17日(日)
小豆とかぼちゃを煮込んだ「冬至かぼちゃ」が振るまわれる
(宮城県/白石城管理事務所)

安波山&みちのく潮風トレイル

12月17日(日)
港町・気仙沼の潮風を感じながらトレッキング
(宮城県/気仙沼市観光協会)

12月下旬

樹氷めぐりツアー

12月23日(土)～3月10日(日)
雄大な樹氷原を、最新鋭の雪上車に搭乗しながら鑑賞
(宮城県/みやぎ蔵王すみかわスノーパーク)

樹氷ライトアップ

12月23日(土)～2月25日(日)
色彩豊かな照明で浮かび上がる樹氷の姿を楽しめる
(山形県/蔵王ロープウェイ)

正月飾り作り教室

12月24日(日)
自然素材でオリジナルの正月飾りを作って楽しむ
(青森県/白神山地ビジターセンター)

クリスマスを新雪の網張の森で☆

12月24日(日)
新雪の森の中でスノーシューハイキングを楽しめる
(岩手県/網張ビジターセンター)

遠野ふるさと村門松飾り

12月24日(日)
新年を迎える準備、神様の通られる道をつくる
(岩手県・遠野ふるさと村)

ニューイヤー花火

12月31日(日)～1月1日(月)
法螺貝の音が鳴り響き、梵天唄の大合唱と共に花火が打ち上がる
(秋田県/大仙市)

除夜の鐘を鳴らす会

12月31日(日)～1月1日(月)
白石城で大晦日に除夜の鐘を鳴らす
(宮城県/白石城管理事務所)

羽黒山 松例祭

12月31日(日)～1月1日(月)
大晦日から元日にかけて行われる羽黒山の代表的な祭り
(山形県/鶴岡市)

1月上旬

ニューイヤーフェスティバル

1月1日(月)
もちつき大会や餅料理のお振舞い等で新年を祝うイベント
(岩手県/久慈市)

初日の出スノーシューハイイク

1月1日(月)
高戸屋山を登る雪上ハイキングと初日の出を楽しめる
(山形県/川西町観光協会)

三助稲荷神社梵天

1月3日(水)
県内で、一年のうち最も早く開催される梵天と言われている
(秋田県/横手市)

大森山動物園 雪の動物園

1月6日(土)～1月8日(月)
2月までの土日祝日は雪の上を走り回る動物たちの姿を楽しめる
(秋田県/秋田市大森山動物園)

七草の会

1月7日(日)
「七草がゆ」を試食していただき、1年の無病息災を祈願
(宮城県/白石城管理事務所)

肘折さんげさんげ

1月7日(日)
出羽三山に伝わる山伏の年越し行事。五穀豊穰、無病息災を祈願
(山形県/肘折温泉観光案内所)

平笠裸参り

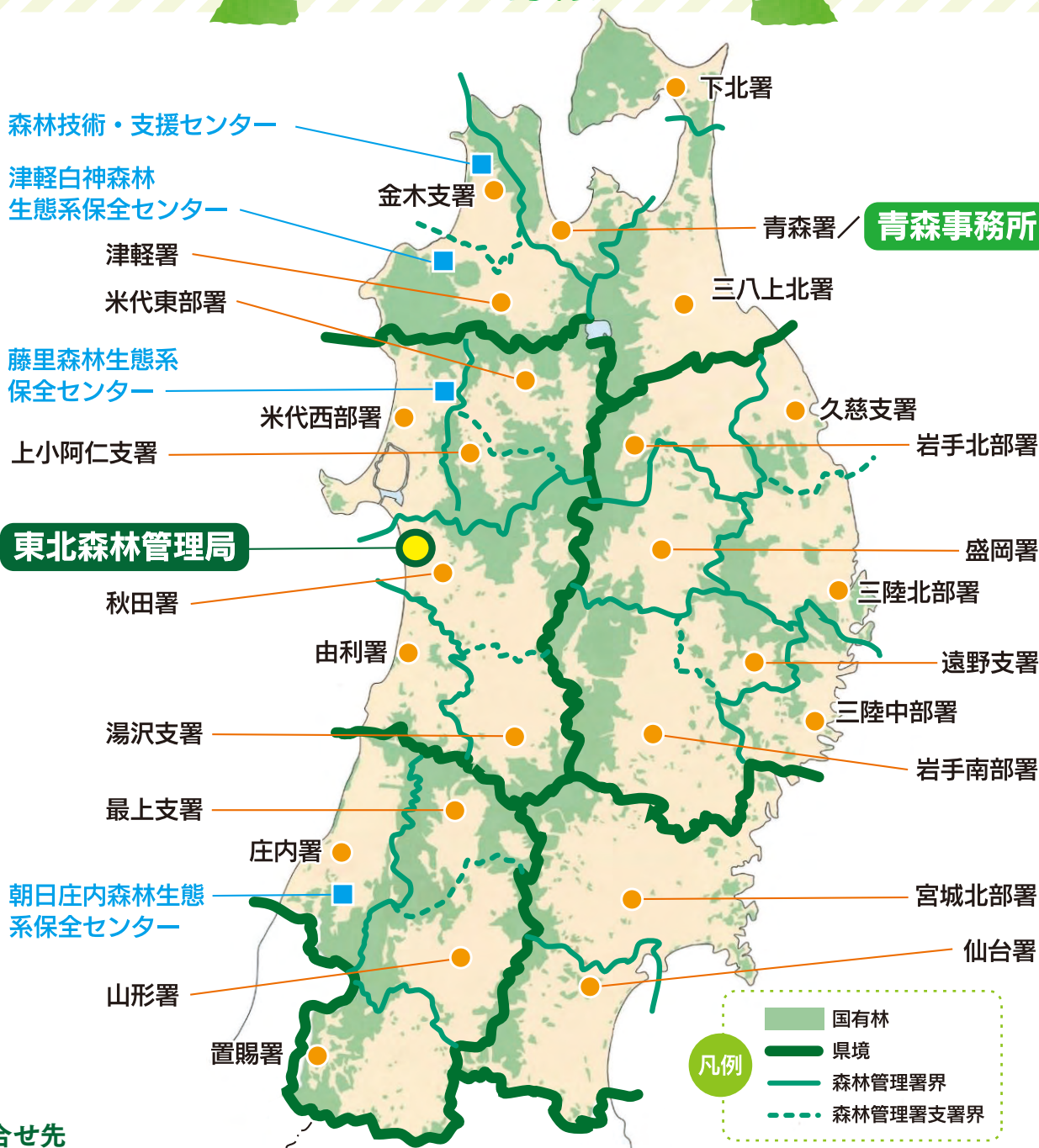
1月8日(月)
無病息災、家内安全、五穀豊穰を祈願する女性の荒行
(岩手県/八幡平市観光協会)

森吉山 ゴンドラで行く樹氷鑑賞

1月上旬～3月上旬
ゴンドラ山頂駅舎から徒歩5分で樹氷群を鑑賞することができる
(秋田県/森吉山阿仁スキー場)

東北森林管理局マップ

広報誌「みどりの東北」スマートフォン対応版はこちら↓



お問合せ先

青森県	青森事務所	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-2117	宮城県	宮城北部署	大崎市古川東町5-32	☎0229-22-2074			
	津軽署	弘前市大字豊田二丁目2-4	☎0172-27-2800		仙台署	仙台市青葉区東照宮一丁目15-1	☎022-273-1111			
	金木支署	五所川原市金木町芦野200-498	☎0173-53-3115	秋田県	米代東部署	大館市上代野字中岱3-23	☎0186-50-6130			
	青森署	青森市篠田三丁目22-16	☎017-781-0131		上小阿仁支署	北秋田郡上小阿仁村沖田面字野中376-13	☎0186-77-2422			
	下北署	むつ市金曲一丁目4-6	☎0175-22-1131		米代西部署	能代市御指南町3-45	☎0185-54-5511			
三八上北署	十和田市西二番町1-27	☎0176-23-3551	秋田署		秋田市河辺和田字和田156-3	☎018-882-2311				
津軽白神センター	西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字東阿部野70-82	☎0173-72-2931	湯沢支署		湯沢市田町二丁目6-38	☎0183-73-2164				
岩手県	森林技術・支援センター	北津軽郡中泊町大字中里亀山540-8	☎0173-57-9022	由利署	由利本荘市水林439	☎0184-22-1076	山形県	藤里センター	山本郡藤里町藤琴字大関添24-3	☎0185-79-1003
	岩手北部署	八幡平市荒屋新町41-8	☎0195-72-2221	庄内署	鶴岡市末広町23-37	☎0235-22-3331		山形署	寒河江市元町一丁目17-2	☎0237-86-3161
	三陸北部署	宮古市磯鶏石崎4-6	☎0193-62-6448	最上支署	最上郡真室川町大字新町字下荒川200-11	☎0233-62-2122		置賜署	西置賜郡小国町大字岩井沢581-45	☎0238-62-2246
	久慈支署	久慈市夏井町大崎14-12	☎0194-53-3391	朝日庄内センター	鶴岡市下名川字落合3	☎0235-58-1730				
	三陸中部署	大船渡市盛町字宇津野沢7-5	☎0192-26-2161							
	盛岡署	盛岡市北山二丁目2-40	☎019-663-8001							
	岩手南部署	奥州市水沢東上野町12-17	☎0197-24-2131							
遠野支署	遠野市東館町7-39	☎0198-62-2670								

東北森林管理局 〒010-8550 秋田県秋田市中通 5-9-16 ☎018-836-2014



No.237 ●発行日/令和5年12月 ●発行/東北森林管理局

●東北森林管理局ホームページもぜひご覧ください
<https://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/>



本誌に使われている紙は、日本の森林を育てるために間伐材を積極的に使用しています。